

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	御家族等に依頼しているアンケートについて、スタッフは内容を把握しておらず、また、出された要望に対応し、家族会や面会時に口頭では報告・説明を行っていたが、書面による記録を残していなかった。	全てのスタッフがアンケート内容や意味を把握・理解でき、ご家族等からの要望に対しての対応も、書面による記録・掲示する事で、来所者にも解り易く情報を提供できる。	アンケート配布時に、内容をスタッフにも共有してもらい、意味・意義の理解をしてもらう。出された要望やその対応も記録・掲示していくよう努め、定例会時に勉強会などを増やしスタッフの知識向上を図る。	適時
2	35	災害対策としては火災避難訓練は行なっていたが、他の自然災害想定訓練は行なっておらず。	あらゆる自然災害にも想定訓練を行なうことにより対応出来、また災害時の拠点として、地域貢献できる。	あらゆる自然災害を想定しての訓練・対策方法の話し合いを全員で行い、いざという時のために対応できるようにしていく。	1ヶ月
3	36	居室に設置してあるPWやリハビリパンツなどが目に付くように置いてある。	面会などでの来客があったも入居者様の居室での最低限のプライバシーが守られる。	PWには大きめの布をかけたり、チェストに置いてあるリハビリパンツなどにはカーテンなどを取り付け、目隠しをしていく。	1ヶ月
4	45	外出行事などのお知らせは廊下などに掲示していたが、菖蒲やゆずなどの季節湯に対する掲示はしていない。	外出行事以外の季節ごとに行なっている催し物や、その他の記念日などを掲示し、ご家族に情報の発信や、入居者様の楽しみを増やせる。	各ユニットにお知らせボードを作成し、色々な情報を載せ、どなたにも見て頂けるよう設置し、周知してもらうよう努める。	適時
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。